



レインボー通信

No.1 2017.4.1 発行

～ はじめまして ～

琴池の桜が満開で新入所の皆様をお迎えするこの時に、稲美町ではじめての病後児保育室「レインボー」がオープンいたします。

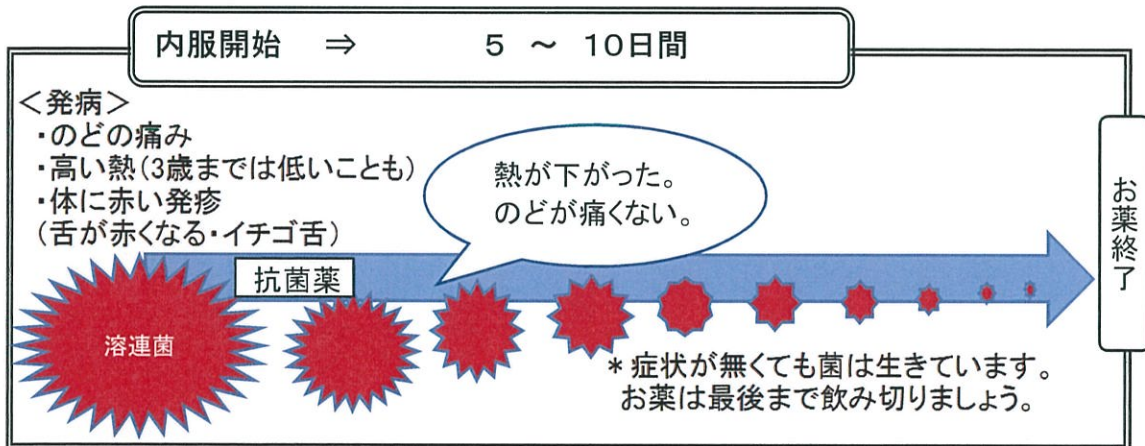
「お医者様からは保育所に行っても大丈夫と言われたけれど、食欲がなくて心配。」
 「骨折してギブスしているから、お友達の活発さについていけなくて辛そう。」等、保育所には行けるけれど、「病後で心配だから、もっと手をかけてほしい」と考えるお母様のご希望にそった、病後児の状態に合わせた手厚い保育をおこないます。まずはお気軽に、ご相談ください。

<春先に増えてくる感染症～溶連菌(溶血性連鎖球菌)感染症～>

春先は気温の変化が大きく、体調を崩しやすいといえます。また、入所・入園、入学と新しい環境に適応するまで、子供たちもストレスと疲れで、細菌やウイルスへの抵抗力が落ちてしまい、集団生活の中で病気をもらうことが多くなります。

2～5日の潜伏期のあとに、のどの痛みと高熱、全身に赤いポツポツが出たら、溶連菌感染症かもしれません。溶連菌感染症は溶血性連鎖球菌という細菌によって起こります。

溶連菌にはたくさんの種類があるのですが、その中でも毒素の強いものは「しょうこう熱」といわれ、法定伝染病に指定されるほど恐れられていました。今でも症状が軽快した後に、急性腎炎・リウマチ熱などが合併症としておこることがあります。症状が無くなったからと言って、出された薬を勝手に中止しないで、しっかりと飲み切りましょう。



* 熱が下がると医師から登園許可が出るとは思いますが、安静が必要な場合もあります。そのような時は、病後児保育室へご相談ください。

☆ ご予約・お問い合わせ ☆
 いなみ虹保育園・病後児保育室「レインボー」
 住所: 兵庫県加古郡稲美町国安1256番地
 TEL: 079-490-2064(専用電話)
 FAX: 079-490-6682
 * 詳しくは「いなみ虹保育園HP」「稲美町HP」をご覧ください。



編集: A.M